

令和2年度助成事業一覧

区分	事業名	主催団体	事業内容	実績報告
(2)国際文化交流及び海外派遣の促進に関する事業	(公財)山梨県国際交流協会設立30周年記念事業 国際理解講演会	公益財団法人山梨県国際交流協会	設立30周年を記念し、国際分野で活躍する方や国際情勢に精通した著名な方を講師に招き、最新の国際情勢・国際問題等についての講演会を開催することにより、県民の国際交流、国際協力等に関するさらなる理解促進を図る。	①実施期間 令和2年11月18日～12月18日 ②参加人数 100名 ③事業効果 国際情勢に精通している萩谷順氏を講師に招き、激動する国際情勢と日本の将来についての講演会を開催した。記者や海外特派員としての経験で身につけた多面的な分析力を背景に国際理解の促進を図ることができた。
(3)生涯学習・地域文化の振興事業	親子演劇鑑賞会	特定非営利活動法人 きらきら星	本物の文化に触れる機会が少ない山梨県峡南地域において、演劇鑑賞と演劇講座を実施する。親子で質の高い文化を鑑賞し、興味を持っていただくこと、本物に触れることで感動する体験を味わう。 ・演劇になれていない方でも、楽しめるように演劇についての簡単で楽しいレクチャーとワークショップを行う。 ・講座の後に演劇鑑賞を行う。劇団は風の子、題目は風の子バザールを予定。 当日は、次回につながるように近郊の演劇の案内等を用意したり、子どもが楽しめるように飾り付けを行う。対象年齢は幼児から小学校中学年親子。	①実施期間 令和2年12月～令和3年3月 ②参加人数 80名 ③事業効果 幼児、児童、親子の体験ワークショップを行った。人とふれあったり、感じたり、道具を使ったり、様々な体験を通じて、学ぶ機会を提供することができた。
(4)地域づくりの推進に関する事業	こども食堂(地域食堂)と学習支援事業	特定非営利活動法人 富士と湖とかかしの里	貧困家庭の子ども達だけでなく、子どもから大人までが一緒に食事をできるコミュニケーションスペース「ニコニコかかし食堂」を開催するとともに、学習支援として「ニコニコかかし教室」として、子どもたちに、地域の学生と触れ合いながら学習機会を提供する。 加えて、月に1度、年中行事に関連した文化体験プログラムを提供する。	①実施期間 令和2年5月～令和3年3月 ②参加人数 210名 ③事業効果 「ニコニコかかし食堂」は、子どもから大人までが一緒に食事ができる多世代間のコミュニケーションスペースを提供することができた。 また、「ニコニコかかし教室」では、地域の学生や大人が、子どもと一緒に過ごし、学習や遊びの機会を提供することができた。
(5)看護の促進に関する事業	医療通訳者養成・派遣及び医療通訳啓発事業	やまなし医療通訳研究会 (AIMY)	医療通訳者の養成と養成した医療通訳者を医療通訳ボランティアとして試行的に派遣し、医療通訳に関する保健医療機関の理解を促進する。医療通訳は、外国籍住民が日本と遜色のない安心安全の医療を享受するために、また、感染症から地域を守るためにも欠かせない存在である。医療職と患者の円滑なコミュニケーションは、より良い医療、ひいては、より早い治療につながり、結果として医療費の抑制にもつながる。 ①医療通訳者養成 ②医療通訳ボランティア無料派遣 ③医療通訳啓発活動	①実施期間 令和2年10月～令和3年3月 ②参加人数 126名 ③事業効果 新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン形式での開催となってしまったが、セミナーやフォーラムなどを実施することで、医療通訳の必要性への理解を醸成することができた。 また、医療通訳学習会は非常に好評で、継続した学習会の参加を望む声が多かったため、今後も継続して実施していきたい。